

進路だより

2015. 4. 24 第2号

大阪市立淀中学校 進路担当

2週間経ちました

3年生になって、授業が始まって2週間が過ぎました。授業のようすで、「さすがに3年生だ」という声が職員室で聞こえました。確かに、ほとんどの人が熱心に授業を受けているようです。静かに話を聞くのはもちろんのこと、きっちりノートを書き、積極的に授業を受ける姿勢が見られてきているようです。ほとんどの人がいい状態でスタートしていると思えます。ただ、残念ながら集中が途切れて、寝てしまったり、しゃべったりする人もわずかではありますが、いますね。さあ、君はどうでしょうか。

宿題が出ています

3年では、日々の学習する内容はもちろんのこと、1, 2年の範囲についても計画的に学習していく必要があります。そのことを見据え、各教科で三年間のまとめのような冊子を準備しました。各教科で年間の計画を立てながら、その冊子から宿題を出したり、別のプリントとして宿題を出したりしています。家庭での学習を習慣化することで、力がついてくるものと考えます。きっちり仕上げ、期限に遅れないように提出しましょう。

中学校卒業後の進路は

高等学校を含め、中学校卒業後の進路には、今春の卒業生を見ても、全日制高等学校、通信制高等学校、高等専門学校、専修学校、就職など、数多くの、進路先がありました。早くから自分の進路先を考えるようにしてください。大阪府教育委員会のホームページに各学校のホームページのリンクがありますが、さらに自分にあった高校を探す「咲くなび」というホームページがあります。PCやスマホで利用できます。是非、一度見てください。

また、大阪府教育委員会のホームページには、中学卒業後の進路についてのページがたくさんあります。是非、活用してください。「中学生 大阪府」で検索できます。

進学に関わる諸費用について

近年、公立高校と私立高校も、保護者の収入の合算に応じて支援されています。しかし、昨年度から、国の就学支援金制度が変更され、それに合わせて大阪府の授業料支援補助金も変更されています。保護者の方の収入の合算で、補助される金額が変わってきます。今年度も変更があるようです。詳しいことはまた、出てきましたら連絡します。

また、各種の奨学金も中学生の段階で予約できる制度もあります。例年、秋ごろに、申し込みがあります。連絡があり次第お伝えいたします。